



2022年4月1日

[小島基金] リカレント教育支援制度について

小島盛男様からのご寄付を貴重な財源として、“令和10年プロジェクト”を推進しています。

プロジェクトの一環として、リカレント教育支援制度を設けており、博士号取得を目的として大学院に在学中の、企業もしくは公設試験研究機関に所属する研究者の方を対象に、下記の通り奨学金を給付することとなりました。

採否を決定するにあたっては、繊維学会運営委員会で審議を行いますので、応募される方は、繊維学会事務局まで必要事項の提出をお願い致します。

記

支援対象： 下記①、②、③のすべてを満たす方のうち、若干名

- ① 繊維学会の正会員であること
- ② 企業もしくは公設試験研究機関に所属していること
- ③ 博士号取得を目的として大学院に在学中であること

支援方法： 奨学金として50万円を支給します（1人1回限り）。

選考方法： 繊維学会運営委員会にて、研究内容が繊維学会の対象分野に合致するか否か等を審議し、採否を決定します。

応募方法： 2022年6月30日までに、①対象者氏名、②所属企業もしくは機関名、③博士号取得予定の大学院名、④指導教員、⑤研究内容（A4・1枚程度）を、下記応募先までメールにて連絡ください。

採用が決定し、奨学金をお支払いする前に在学証明書を提出いただきます。また、支援の必須要件ではありませんが、繊維学会の各種行事への参加、研究成果のJFSTへの投稿を検討ください。

応募先： 繊維学会事務局（mail: office[at]fiber.or.jp）
[at]を@に変えてお送りください。

